

# 居宅介護支援事業所葛飾敬寿園重要事項説明書

居宅介護支援の提供に当たり、厚生省令第38号第4条に基づき、当事業所が説明すべき重要事項は、次のとおりです。

## 1 事業の目的及び運営方針

(1) 事業の目的	社会福祉法人敬寿会が開設する居宅介護支援事業所葛飾敬寿園(以下、「事業所」といいます)の適正な運営を確保する為に人員及び管理運営に関する事項を定め、事業所の介護支援専門員、その他の従事者(以下、「担当者」といいます)が要介護状態又は要支援状態にある高齢者に対し、適切な居宅介護支援を提供することを目的とする。
(2) 運営方針	<p>①当事業所は、利用者が可能な限り、居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう生活を支援する。</p> <p>②当事業所は、利用者の心身の状況並びに環境等に応じ、利用者の選択に基づき、多種多様な事業者から適切な保健医療サービス及び福祉サービスが受けられるよう支援する。</p> <p>③当事業所は、利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立って、利用者に提供される居宅サービス等が特定の種類または特定の居宅サービス事業者に偏ることのないよう、公平中立な支援を行う。</p> <p>④当事業所は、葛飾区をはじめとする近隣各市町村、地域包括支援センター、他指定居宅介護支援事業所、他指定居宅サービス事業者、介護保険施設等との連絡調整を図りながら効率的な連携に努める。</p>

## 2 職員の職種・員数及び職務内容

(1) 職員の 職種・員数	職 種	常 勤		非 常 勤	
		専従	兼務	専従	兼務
(1) 職員の 職種・員数	管理者		1 名		
	主任介護支援専門員		1 名		
	介護支援専門員	1 名			
	合計	2 名			
(2) 職務内容	管理者	事業所の管理運営			
	主任介護支援専門員	<p>① 介護保険サービスや他の保健・医療サービスを提供する者との連絡調整。</p> <p>② 介護支援専門員に対する助言・指導。</p> <p>③ 利用者が抱える課題を分析し、利用者の意向に添ったケアプランの作成。</p> <p>④ ケアプランに従ったサービスが提供できるよう事業者と調整する。</p> <p>⑤ サービス提供の実績を管理し、その結果を給付管理票として国保連に提出。</p>			

	介護支援専門員	① 利用者が抱える課題を分析し、利用者の意向に添ったケアプランの作成。 ② ケアプランに従ったサービスが提供できるよう事業者と調整する。 ③ サービス提供の実績を管理し、その結果を給付管理票として国保連に提出。
--	---------	---

### 3 営業日及び営業時間・実施地域

営業日	平日 月～金（休日：土日曜日及び祝日・12月29日～1月3日）
営業時間	午前8時30分～午後5時30分
通常実施地域	葛飾区

### 4 居宅介護支援の事業内容及び利用料

事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・相談業務（相談場所：利用者宅、居宅介護支援事業所内等）</li><li>・課題分析（分析方法：アセスメントのための情報収集シート ケアプラン策定のための課題検討用紙等） （分析場所：利用者宅等）</li><li>・居宅サービス計画の作成</li><li>・サービス担当者会議（開催場所：利用者宅等） 但し、末期悪性腫瘍の利用者で、主治医の助言がある場合、この限りではない</li><li>・サービス実施状況の把握（月 1 回利用者宅への訪問）</li></ul> ※テレビ電話やその他の情報通信機器を活用し以下の項目に該当した場合、2 ヶ月に 1 回の訪問になります。 <ul style="list-style-type: none"><li>1.利用者様より同意を得る事。</li><li>2.サービス担当者会議などにおいて、次に掲げる事項について主治医、担当者 その他関係者の合意を得ている事<ul style="list-style-type: none"><li>ア、利用者様の状態が安定している事。</li><li>イ、利用者様がテレビ電話装置などを介して意思疎通ができること(家族のサポートがある場合も含む)</li><li>ウ、テレビ電話装置などを活用したモニタリングでは収集できない情報について、他のサービス事業者との連携により情報を収集する事。</li></ul></li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>・居宅サービスの給付管理票の作成</li><li>・保険者、保健医療サービス機関及び福祉サービス機関との連絡調整</li><li>・要介護認定の申請（更新・変更）</li></ul>												
利 用 料	<p>利用料は、1 ヶ月単位で介護保険より直接当事業所へ給付されますので、自己負担はありません。</p> <p>○居宅介護支援費（i）（取り扱い 44 件まで）</p> <table><tr><td>要介護 1・2</td><td>1,086 単位（月）×11.40 円</td><td>12,380 円</td></tr><tr><td>要介護 3・4・5</td><td>1,411 単位（月）×11.40 円</td><td>16,085 円</td></tr></table> <p>○居宅介護支援費（ii）（取り扱い 45～59 件まで）</p> <table><tr><td>要介護 1・2</td><td>544 単位（月）×11.40 円</td><td>6,201 円</td></tr><tr><td>要介護 3・4・5</td><td>704 単位（月）×11.40 円</td><td>8,025 円</td></tr></table>	要介護 1・2	1,086 単位（月）×11.40 円	12,380 円	要介護 3・4・5	1,411 単位（月）×11.40 円	16,085 円	要介護 1・2	544 単位（月）×11.40 円	6,201 円	要介護 3・4・5	704 単位（月）×11.40 円	8,025 円
要介護 1・2	1,086 単位（月）×11.40 円	12,380 円											
要介護 3・4・5	1,411 単位（月）×11.40 円	16,085 円											
要介護 1・2	544 単位（月）×11.40 円	6,201 円											
要介護 3・4・5	704 単位（月）×11.40 円	8,025 円											



5 高齢者虐待防止について

事業者は、利用者の人権の擁護・虐待の防止等のために、人権意識の向上や技術の向上に努めます。その為、虐待防止委員会などへの出席、その内容の周知。虐待防止の指針の整備、研修の実施、担当者を定めます。

6 身体的拘束等の適正化について

利用者又は他の利用者等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束を行ってはならないこととし、身体的拘束を行う場合には、その態様及び時間、その際の利用者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由を記録します。

7 感染症対策について

感染症の発症及びまん延等に関する対策として、指針の整備、研修の実施、訓練の実施等をおこなっていきます。

8 業務継続に向けた取り組みについて

感染症や災害が発生した場合であっても、必要な介護サービスが継続的に提供できるように、計画等の策定、訓練の実施等をおこなっていきます。

9 秘密保持について

- ・事業者は、業務上知り得た利用者及びその家族に関する秘密については、正当な理由なく、契約中及び契約終了後、第三者に漏らすことはありません。
- ・事業者は、あらかじめ文書により利用者の同意を得た場合には、利用者にサービスを提供するサービス事業者との連絡調整その他必要な範囲内で、同意した者の個人情報を持ちいることができるものとします。

10 事故発生時の対応

- ・事業者は、利用者に対する居宅介護支援の提供により事故が発生した場合には速やかに市町村、利用者の家族等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。
- ・事業者は、利用者に対する居宅介護支援の提供に伴って、自己の責めに帰すべき事由により、利用者の生命、身体、財産に損害を及ぼした場合は、利用者に対して損害を賠償します。

11 入院時の支援について

事業者は、利用者が入院した際、入院先の医療機関等に担当介護支援専門員の氏名等を提供するよう依頼します。

12 医療機関への伝達事項について

事業者は、サービス提供事業所及び介護支援専門員が把握した、利用者の口腔に関する問題や服薬状況等を主治医や薬剤師に情報提供します。

13 提供するサービスの第三者評価の実施状況

実施の有無 ( 有 ・ ☐ 無 )

#### 1.4 公正中立の確保

- ・事業者は、利用者から委託された業務を行うに当たっては、利用者に提供される居宅サービス等が特定の種類又は特定の居宅サービス事業者に不当に偏すること及び利用者に対して特定の居宅サービス事業者等によるサービスを利用すべき旨の指示等を行うことのないよう、公正中立を行います。
- ・事業者は、利用者よりケアプランに位置付ける居宅サービス事業所について、複数の事業所の紹介を求めることや当該事業所をケアプランに位置付けた理由を求められた際は説明を行います。
- ・事業者は以下について、利用者に説明を行うとともに、介護サービス情報公表において公表するものとします。
  1. 前 6 ヶ月間に作成した居宅サービス計画における、訪問介護、通所介護、地域密着型通所介護、福祉用具貸与の各サービスの利用割合
  2. 前 6 ヶ月間に作成した居宅サービス計画における、訪問介護、通所介護、地域密着型通所介護、福祉用具貸与の各サービスごとの、同一事業所によって提供されたものの割合

#### 1.5 サービスの内容に関する相談・苦情窓口

相談窓口	名 称	居宅介護支援事業所葛飾敬寿園
	所 在 地	〒125-0051 葛飾区新宿 3-19-19
	電 話	03-3600-2185
	営 業 日	月～金（休日：土日祝・12月29日～1月3日）
	営業時間	午前8時30分～午後5時30分
	担 当 者	管理者 宗片 健二
苦情窓口	名 称	社会福祉法人敬寿会 ケアハウス葛飾敬寿園
	所 在 地	〒125-0051 葛飾区新宿 3-19-19
	電 話	03-3600-1551
	営 業 日	月～金（休日：土日祝祭日・12月29日～1月3日）
	営業時間	午前8時30分～午後5時30分
	担 当 者	施設長 渡部 賢一

#### 1.6 行政機関その他苦情受付機関

葛飾区役所 介護保険課・管理係	所在地	東京都葛飾区立石 5 丁目 13 番 1 号
	電話番号	03-5654-8246
東京都国民健康保険団体連合会	所在地	東京都千代田区飯田橋 3 丁目 5 番 1 号 東京区政会館 11 階
	電話番号	03-6238-0177

#### 1.7 経営法人

名 称	社会福祉法人 敬寿会
代 表 者	理事長 金澤 壽香
所 在 地	〒990-0033 山形市諏訪町 2 丁目 1 番 2 5 号
電 話	023-664-2141
F A X	023-664-2215

令和        年        月        日

居宅介護支援の開始に当たり、利用者に対して本書面に基づき、重要事項を説明し、交付いたします。

事業者	所在地	〒125-0051 東京都葛飾区新宿 3 丁目 19 番 19 号
	名 称	居宅介護支援事業所 葛飾敬寿園
	説明者	⑩

私は、本書面により、事業所から居宅介護支援についての重要事項の説明を受け、同意するとともに、本書面を受領しました。

利用者	住所 〒        —
	氏名 ⑩
代理人	住所 〒        —
	氏名 ⑩